

# 出石観光ガイドマップ



# 出石手帳

いずし てちょう



但馬の小京都  
出石を巡る散策手帳



## ②出石家老屋敷



## ①出石城跡

出石城は慶長九年（二六〇四）、小出吉英により築かれた城で、当時の城域は東西約400m南北約350mあったとされています。明治元年に建物は全て取り壊されました。が現在では隣接する登城橋、城門が建被されています。

出石城内にあった江戸後期の上級武士の居宅。刀を使い、難くするため天井は低く造られており、襲撃に備えて造られたものと推定されます。館内は仙石騒動の資料をはじめ無形文化財の大名行列諸道具など出石藩に関する資料が展示されています。

9時30分～17時（最終入館16時30分）  
大人200円、高・大学生120円、小・中学生無料（休日11月3日）

そば打ち体験



皿そばの本場出石で、自分で打つ本格そばの味は最高の思い出。



店によって違う皿そばの味を3店分ご賞味いただける「出石皿そば発売中」も好評発売中。  
問・販売：いしむら観光センター  
TEL.0796-52-4960

**挽きたて、打ちたて、茹がきたて**  
**伝統の「三たて」が美味しさのヒミツ。**

出石皿そばのルーツは、宝永三年（一七〇六）に出石藩主松平氏と信州上田藩主仙石氏がお国替えになった時に始まります。その際、仙石氏と共に信州から来たそば職人の技法が在来のそば打ちの技術に加えられ、出石そばが誕生しました。その後、出石焼が始まり白地の小皿に盛る様式が確立されました。小皿に盛りつけた独特のスタイルで食べる出石皿そばは、挽きたて、打ちたて、茹がきたてと、伝統の「三たて」で作られ、そばの美味しさを存分に楽しんで頂けます。

## 出石皿そば



### ACCESS

#### お車・観光バス

J R

飛行機

◎大阪・神戸・京都から【約3時間】

◎姫路から【約2時間】

◎京都から特急で【約2時間30分】

JR山陰本線にて「豊岡駅」「江原駅」「八鹿駅」下車。全但バス、出石行きで約30分。

◎大阪から特急で【約2時間30分】

JR福知山線にて「豊岡駅」「江原駅」「八鹿駅」下車。全但バス、出石行きで約30分。

◎大阪空港からコウノトリ但馬空港まで【約35分】

空港から全但バスで豊岡駅まで【約15分】

出石行きバス乗り換え【約30分】

NPO法人 但馬國出石観光協会

〒668-0214 兵庫県豊岡市出石町内町104-7

TEL.0796-52-4806 <http://www.izushi.co.jp>

株式会社 出石まちづくり公社

〒668-0214 兵庫県豊岡市出石町内町104-7

TEL.0796-52-6045 <http://www.izushi-tmo.com>



携帯サイト  
アクセス



[H29.8 改訂]

いづし  
このモデルコース

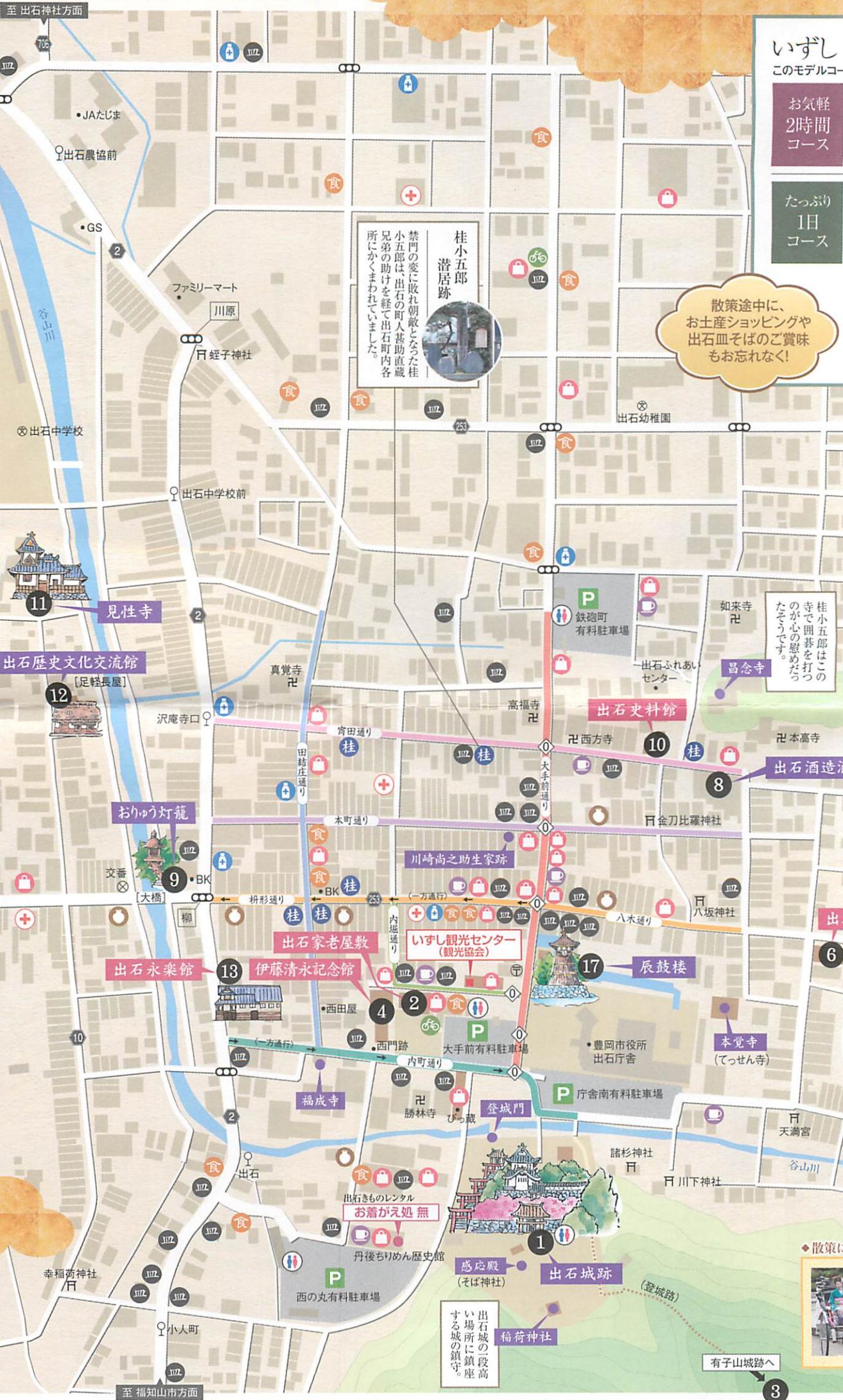
お気軽  
2時間  
コース

たっぷり  
1日  
コース

## 城下町出石 散策MAP

### 凡 例

- ① 有料入館施設
- ② 無料見学施設
- 出石皿そば
- 出石焼窯元
- 桂小五郎潜居跡
- お土産店
- 飲食店
- 喫茶店
- 病院
- 薬局
- レンタサイクル
- トイレ
- ◆ 通りの起点
- バス停
- P 駐車場



#### ④ 豊岡市立美術館 伊藤清水記念館



出石出身の洋画家、伊藤清水の初期の代表作「磯人」、「夫人像」、後期の代表作「裸婦像」等を常設展として展示。絵画や愛用の画材も展示しています。

期間中

○9時30分～17時(最終入館16時30分) ■大人500円・高・大學生300円 小・中學生無料  
休火曜日 年末年始 展示替

#### ⑤ 加藤弘之生家

加藤弘之は、ドイツ文学の先駆者で、日本の大学制度導入の基礎づくりに貢献した人物。初代東京大学「總理」を務めました。

○10時～15時 ■無料  
休日曜日のみ開館で、年末年始は休館

#### ⑥ 出石明治館

郡役所として明治二十年に建造された木造擬洋風建物。日本天氣予報の創始者である桜井勉をはじめ、出石の偉人

展を常設しています。



○9時30分～17時(最終入館16時30分) ■大人500円・高・大學生300円 小・中學生無料  
休月曜日 年末年始 展示替

#### ⑦ 宗鏡寺(すきょうじ)

山名氏の菩提寺として創建された宗鏡寺は水らしく荒廃してしまったが、元和二年(一六一六)、沢庵和尚により再興されました。

通称、沢庵寺とも呼ばれ、沢庵和尚が造った名園は県指定文化財にもなっています。

深い味わいを見せる赤い土壁造りの酒蔵。現在も地酒「樂々鶴」を販売しています。

¥300円

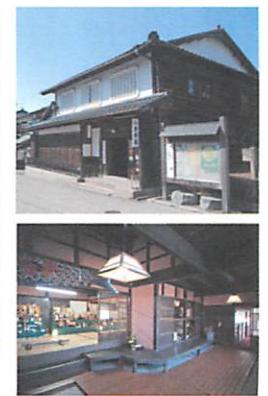
#### ⑧ 出石酒造酒蔵

江戸時代、交通運輸に利用された旧出石川の大橋東詰めにあつた船着場の灯籠です。現在は常夜灯として使用されています。



#### ⑩ 出石史料館

江戸時代、交通運輸に利用された旧出石川の大橋東詰めにあつた船着場の灯籠です。現在は常夜灯として使用されています。



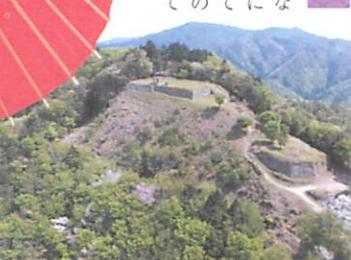
期間中

○9時30分～17時(最終入館16時30分) ■大人500円・高・大學生300円 小・中學生無料  
休火曜日 年末年始 展示替

#### ⑨ オリュウ灯籠

此隅山城が落城した後、新たな城として天正二年(一五七四)に山名祐豊が有子山山頂に建てた城。標高が321mあり、その眺望は素晴らしい。時期によっては雲海も見下せます。

#### ③ 有子山城跡

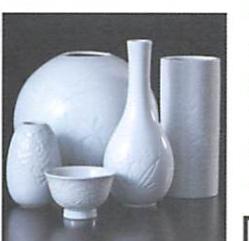


#### 伝統工芸品 出石焼

透き通る様な  
伝統工芸品



出石皿そば協同組合 / www.izushi.jp/sarasoba/



透き通るような白を特徴とする白磁。出石焼は柿谷陶石と呼ばれる純白の原料を使って焼かれ、その神秘的なまでの白さは他に例を見ないほどです。

#### いづしゆごよみ お祭り・催し・年間イベント情報

##### 3月中旬 出石初午大祭

三たん一の大祭で、商売繁盛・五穀豊穣を願い、但馬に春の到来を告げるお祭りです。

##### 4月初旬 出石桜まつり

出石城跡周辺で開催され、名物の「出石そば喰い大会」などのイベントも行われます。

##### 5月上旬 幟まわし

出石神社前などで行われる、天日槍の但馬開発にまつわる祭りのひとつです。

##### 6月下旬 はたる祭り

奥山渓谷でゲンジボタルの鑑賞会や、公民館で、はたるに関する展示などが行われます。

##### 8月下旬 愛宕の火祭り

伊福部神社で行われる、無病息災を祈念して荒縄で束ねた麦わらに火をつけて振り回す奇祭。

##### 10月上旬 出石秋まつり

豊作を祝って行われるだんじりは「喧嘩だんじり」とも呼ばれ、だんじり同士がぶつかり合います。

##### 10月中旬 出石藩きもの祭り

出石皿そばのおかもち競走、レンタル着物、着物姿大抽選会などのイベントが行われます。

##### 11月3日 出石お城まつり

総勢120人からなる子供大名行列と、奴に扮した30数名の大人による槍振りか町をねり歩きます。

##### 11月初旬 出石皿そばまつり

その年の秋に収穫された、新そばを使って打った「出石皿そば」を食べいただけます。



出石焼に絵付けの体験ができる  
出石町所あります。旅の思  
い出しあそ。

#### ⑬ 出石永楽館

下級武士(足輕)の住居、武家長屋を利用した資料館。建物内を見学できます。

○11時～15時

#### ⑮ 出石神社

近畿最古の芝居小屋です。平成二十年に四十四年の時を経て蘇りました。歌舞伎など興行の無い日は一般公開され、廻り舞台や奈落など舞台裏も見学できます。

○9時～30分～17時(最終入館16時) ■大人300円・学生200円 小・中學生無料  
休日曜日 1月1日、12月31日～1月

#### ⑯ 静思堂

但馬一の宮神社として但馬開発の祖神、天日槍(あめのひばこ)こと八種の宝が祀られています。「古事記」、「日本書紀」に

も名を連ねる山陰有数の大社です。五

月五日には節句祭

「歳まわし」と呼ば

れる地区内を轍を

立てて回す行事が行

われます。

#### ⑰ 辰鼓楼(しんぐろう)

辰鼓楼は、明治四年(一八七二)旧三の丸大手門脇の櫓台に、時刻を知らせる太鼓を叩く櫓として建設されました。明治十四年に医師・池口忠恕氏が大時計を寄贈しました。からは、日本最古の時計台として親しまれています。



